

# 博多まち歩きマップ



# HAKATA

# CITY

# WALK

# MAP

もっていきんしゃい  
0円

エリア別まち歩き  
御供所周辺コース  
博多駅周辺コース  
中洲川端周辺コース

オールドタウンの魅力を発掘  
博多旧市街

知ればあなたも博多ツウ!  
博多豆知識

こちら、博多よかもん研究所  
博多の必食グルメを堪能!

2019  
2020



NEW

GPSを使って、まち歩きをしよう!

博多まち歩きマップ  
WEB ニューリリース



## 博多のビル内には博多名物も揃う グルメゾーンが充実

アクセス抜群、博多駅界隈には個性豊かなグルメゾーンがビル内のあちこちにありま

食事する場に迷ったら、なんでも揃う博多駅へ行けば間違いなし。

さらにラーメン好きはキャナルシティ博多へ、ベイエリアまで足をのばせば海沿いで美味しい時間を過ごせます。

博多バスターミナル8階にあるレストランフロアの「ふきや」「天ぶら角打ち しらすくじら」「博多 竹乃屋」など地元客御用達の店で舌鼓。さらに地下1階にある「釜揚げ 牧のうどん」は郊外以外ではココだけの出店! 福岡で愛されるソウルフードが満載の穴場グルメスポットとして話題だ。



博多味のタウン  
HAKATA AJI TOWN

「博多バスターミナル」地下1階・8階

JR博多シティの9・10階は多ジャンルの店がひしめき合う日本最大級のレストランゾーン。「ごはん家 椒房庵」「鮎刺 煮やま中」「博多名物 もつ鍋 笑楽」「博多一風堂」など名物料理が揃い、フレンチ「オーグードジュール メルヴェイユ 博多」やメキシコ料理「カンティーナ エルボラーチョ」など地元の人々も通う名店揃い。



シティダイニング  
くうてん

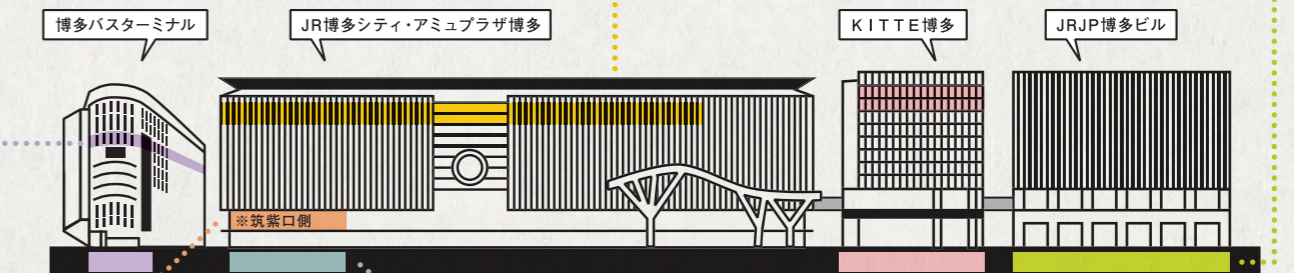
「JR博多シティ」9・10階

その名の通り、駅から約300歩の距離にある注目のグルメスポット。「焼とりの八兵衛」「しらすくじら 博多漁家磯貝」「ニ〇加屋長介」「博多たんか」など、福岡のグルメを盛り上げている名店などが出店。同ビル2階には「俺のフレンチ」など話題の飲食店も入っている。JR博多シティに直結でアクセスもよし!



駅から  
三百歩横丁

「JRJP博多ビル」地下1階



「博多デイトス」2階

博多めん街道  
HAKATA noodle street

ラーメンやうどん、ちゃんぽんまで幅広い麺料理が勢ぞろい。中でもラーメンは「元祖博多だるま」「博多一幸舎」「博多らーめん Shin-Shin」といった人気店のほか、地元で愛されるみそらーめん「博多川端とさんご」、九州の醤油を使った博多醤油ラーメン「支那そば 月や」など豪華な顔ぶれが集まる。



「博多駅」地下1階

博多1番街

気軽に寄れる博多駅地下の飲食ゾーンには、九州初出店や地元の名店、老舗が14店舗揃う。朝7時から営業しているので、朝イチで福岡グルメの朝食を堪能できるのも嬉しい。ご当地メニューも豊富で、夜もお酒に合う一品が勢揃い!毎週水曜日は「博多グルメグリの日」で、各店のお得なサービスも楽しみのひとつだ。



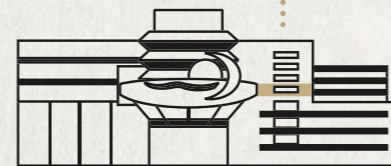
「KITTE博多」地下1階・9階・10階

レストラン & カフェ  
うまいと  
umaixeat

KITTE博多の地下1階・9階・10階で展開するレストラン & カフェ「うまいと」には、約50店舗の飲食店が軒を連ね、全国各地のグルメが楽しめる。特に9・10階には九州初出店のお店をはじめ、毎日でも通いたくなるような気軽なレストランが充実している。食べたいものがきっと見つかる豊富なラインナップが魅力。



キャナルシティ博多 センターウォーク 5階



博多はもちろん、全国各地の人気ラーメン店8店舗が集結。様々なメディアに取り上げられる名店や地元で行列ができる店など、話題の麺屋が不定期に入れ替わりながら、自慢のメニューを提供。キャナルシティ博多内の映画館や劇場のチケット半券で替玉などのサービスも。

ベイサイドプレイス博多



博多駅からバスで約17分。港の夜を彩るとっておきのイノベーターレストラン「Restaurant Sola」や、自然派ビュッフェ「リタの農園」、手頃な価格で本格的なお寿司を楽しめる「築港寿司」など、海の景色を眺めながら食事の時間をのんびりと過ごせる。



博多まちづくり推進協議会  
HAKATA TOWN PLANNING PROMOTION COUNCIL

2019年9月発行



**CONTENTS**

- 御供所周辺コース..... P3~4
- 博多駅周辺コース..... P5~6
- 中洲川端周辺コース..... P7~8
- 博多旧市街..... P9~10
- 博多豆知識..... P11
- こちら、博多よかもん研究所..... P12
- 博多の名店を巡って、必食グルメを堪能! P13~14

# 博多再発見！ まち歩きのおすすめ

博多駅を中心としたオフィス街。博多のまちにそんなイメージを持っている人は多いと思います。しかし、普段出かけたり、通過するだけではなかなか知ることのできないことやものが数多く点在していることをご存知でしょうか？歴史のある神社や寺。博多の過去を刻む数々の碑。和の情緒あふれるまち並み。いつもより歩く速度を落としてゆっくりのんびりまちを歩けばそこには多くの発見や感動が待ち受けていることでしょう。和の装いであれば、なお博多の風情が感じられるはずです。誌面だけでは紹介しきれないスポットやストーリーも数知れず。たくさん寄り道しながら、博多のまちを満喫してください。

**神社仏閣での注意点**

神社や仏閣は静かに拝観するのがマナー。立ち入り禁止や撮影禁止の場所もあるので、ルールはきちんと守りましょう。

※掲載している情報は2019年9月時点のものです。営業時間、定休日など変更になる可能性があります。  
※表示価格は「税別」の表記がない限りは、消費税込です。税率の変更前後で価格が変更になる場合があります。

### 6 海元寺

Kaigenji Temple

浄土宗西派、京都の知恩院を本山に持つ寺で、閻魔堂と観音堂が開帳されている。毎年1月と8月の16日には閻魔祭を開催。閻魔堂の中には、閻魔様や三途の川で着物を着る童女の像があり、その像にこんにやくをお供えすると病気の“あく”を取ってくれると言われる。ガチャガチャで引ける閻魔さまのお守り付きおみくじも人気。

博多区中呉服町10-5 ☎092-291-4520  
開10:00~17:00

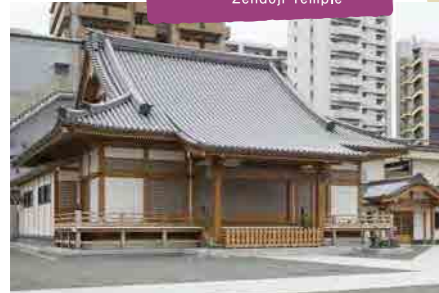


### 5 善導寺

Zendōji Temple

1667年に密貿易の罪で一族郎党ともに処刑された豪商・伊藤小左衛門の子、小四郎と萬之助を祀る神社。子どもの風災の神として崇拝されている。

博多区中呉服町6-24 ☎092-291-0475  
開9:00~17:00 <http://zendouji.com>



浄土宗の宗祖・法然上人の後を継いだ鎮西聖光上人(ちんぜいしょうこうしょうにん)が創建。豊前彦山にいた鎮西上人が夢のお告げにより、中国から博多へ帰ってきているという高僧を探するため、博多に戻った。その際、大きな松の木の側で発見した木像を、中国浄土門の開祖・善導大師だということで迎え、お祀りするために建てられた寺。その逸話を聞きたいと集まった人々に百日説法を行い、博多談義所とも呼ばれていた。

博多区中呉服町6-24 ☎092-291-0475  
開9:00~17:00 <http://zendouji.com>

東長寺には無料で案内してくれる「博多ガイドの会」が、いますよ(110名程度)



### 4 東長寺

Tōchōji Temple

806年に唐から帰国した弘法大師(空海)が、日本で最初に開いた真言密教の寺。福岡藩主・黒田家の菩提寺でもある。国の重要文化財の木造千手観音像、市文化財の六角堂がある他、大仏殿にある日本最大の木造座像「福岡大仏」でも有名。高さ約26メートル。総木造の五重塔も見どころのひとつ。

博多区御供所町2-4 ☎092-291-4459  
開9:00~16:45 ※大仏参拝の際には線香・ローソク(50円)を購入して参拝



### 1 若八幡宮

Waka Hachimangu Shrine

古くから厄災除けの神社として有名。厄年の男女が厄災除けのために参拝し、年齢になぞらえた鏡餅を供えることで厄を落とすという習慣が残る。大晦日には深夜に及ぶ厄災除けの祈願を行う神事が行われ、福岡市内だけでなく、県内外から数多くの祈願者が参拝する。

博多区博多駅前1-29-47 ☎092-431-1391

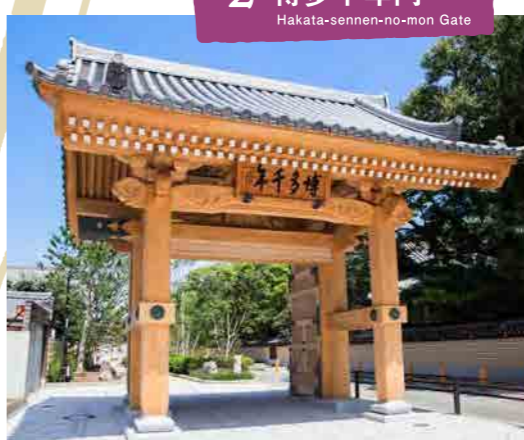


### 2 博多千年門

Hakata-sennen-no-mon Gate

2014年3月に完成した博多の観光シンボル。博多から大宰府政庁へ延びる官道にあつたとされる「辻堂口門(つじのどうぐちもん)」にならった格式高い四脚門様式で、博多の歴史が刻まれた細部の装飾も見どころだ。門の面の扁額には太宰府天満宮の宮司の揮毫(きごう)、門扉の板材には太宰府天満宮より寄贈された樹齢千年の「千年樟」を用い、欄間には博多織の献上柄が彫られている。門をくぐった先の承天寺通りは四季折々の草木に囲まれ、風情豊か。寺社町の清らかな雰囲気と融合している。

博多区博多駅前1-29-9 ☎092-431-3570  
開8:30~16:30



### 由緒ある寺社が並ぶ 寺町の凜とした空気を吸う

- 博多の必食グルメ ※詳細はP13~P14をご覧ください
- 博多豆知識 ※詳細はP11をご覧ください
- 博多よかもん研究所 ※詳細はP12をご覧ください
- ランチやカフェタイムが楽しめる おすすめ立ち寄りスポット
- ベンチなどがある休憩スポット

[総距離]約4km  
[所要時間]約75分 ※各スポットでの滞在時間は含まれておりません  
[消費カロリー]約220kcal

スタート 15分 → 2分 → 1分 → 12分 → 22分 → 2分 → 21分 → コール

2014年3月に完成した博多の観光シンボル。博多から大宰府政庁へ延びる官道にあつたとされる「辻堂口門(つじのどうぐちもん)」にならった格式高い四脚門様式で、博多の歴史が刻まれた細部の装飾も見どころだ。門の面の扁額には太宰府天満宮の宮司の揮毫(きごう)、門扉の板材には太宰府天満宮より寄贈された樹齢千年の「千年樟」を用い、欄間には博多織の献上柄が彫られている。門をくぐった先の承天寺通りは四季折々の草木に囲まれ、風情豊か。寺社町の清らかな雰囲気と融合している。

承天寺通りを通る次のスポットへ

### 3 承天寺

Jōtenji Temple



宋出身の貿易商・謝国明(しゃこくめい)が1242年に建立し、留学僧弁円(後の聖一國師)が開山した禅宗寺院。国師が大陸から持ち帰った製粉技術を記す設計図(水磨様)により、うどん、そば、饅頭などの粉物文化が広まった。博多がうどん発祥の地と呼ばれるのはこのことによる。

博多区博多駅前1-29-9 ☎092-431-3570  
開8:30~16:30

0 50 100 150 200m

## 8 「博多町家」ふるさと館 Hakata Machiya Folk Museum

博多町人の暮らしや文化に触れられる「展示棟」。明治中期、博多織の住居兼工場であった町家を移築復元した「町家棟」、博多の銘菓や伝統工芸品、書籍などが揃っている「みやげ処」の3棟から構成されており、博多を学び、体感できる観光施設。

博多区冷泉町6-10 ☎092-281-7761  
 9～6月は10:00～18:00(入館は17:30まで)、7～8月は9:00～ 9月4日(9月2日は第4火曜)、12月29日～31日 展示棟のみ200円(中学生以下無料)  
<http://www.hakatamachiya.com>



## 7 櫛田神社 Kushida Shrine

757年に創建された博多の総鎮守。毎年7月1日から15日まで行われる博多祇園山笠において、そのフィナーレとなる15日早朝の「追い山笠」は、この櫛田入りからスタートする。敷地内には博多歴史館もある。また、結婚式が多い神社としても知られる。ほぼ一年中飾り山笠を見ることができ、自動照明案内機に100円入れると、山笠解説のアナウンスも流れる。

博多区上川端町1-41 ☎092-291-2951  
 4:00～22:00 博多歴史館入場料300円(10:00～17:00、月曜休館※祝日の場合は翌日)



「博多っ子に親しまれている神社です」



CANAL CITY HAKATA 2019 © FUKUOKA JISHO

## 6 キャナルシティ博多 Canal City Hakata

曲線を基調としたジョン・ジャーディ氏デザインのエンターテインメント施設で、買い物、映画、演劇、グルメが満喫できる。館内を流れる運河のダイナミックな噴水ショーは一見の価値あり。イーストビルは国内外の有名ブランドが充実。

博多区住吉1-2 ☎092-282-2525(情報サービスセンター) 10:00～21:00(ショップ)、11:00～23:00(レストラン)※一部異なる 困なし  
<http://www.canalcity.co.jp>

## 5 筑前國一之宮 住吉神社 Chikuzen no Kuni Ichino Miya, Sumiyoshi Shrine

全国に2129社ある住吉神社の最初の神社。古書に「日本第一住吉宮」「住吉本社」等とあり、御本殿は国重要文化財に指定されている。御祭神は住吉大神で、身心の浄化・航海安全・相撲の神として信仰されている。境内には西日本一と称される能楽殿(市文化財)があり、能楽の他にライブイベントなども開催されている。

博多区住吉3-1-51 ☎092-291-2670  
<http://chikuzen-sumiyoshi.or.jp>



季節によって大賑わいの祭りがイベントを開催



0 50 100 150 200m

## 1 博多駅 HAKATA STATION

九州の玄関口・博多駅。直結の複合施設「JR博多シティ」には東急ハンズ、T・ジョイ博多、アミュプラザ博多、博多阪急、シティダイニングくうてんなど楽しさ満載のスポットが集結。「博多マルイ」などが入る商業施設「KITTE博多」も隣接し、ショッピングもグルメも存分に満喫できる。



## 博多駅を出発して アートと博多文化に触れよう

- 博多の必食グルメ ※詳細はP13～P14をご覧ください
  - 博多豆知識 ※詳細はP11をご覧ください
  - 博多よかん研究所 ※詳細はP12をご覧ください
  - ランチやカフェタイムが楽しめるおすすめ立ち寄りスポット
  - ベンチなどがある休憩スポット
- [総距離] 約3km  
 [所要時間] 約55分 ※各スポットでの滞在時間は含まれておりません  
 [消費カロリー] 約165kcal
- スタート ① 2分 → ② 5分 → ③ 14分 → ④ 4分 → ⑤ 15分 → ⑥ 8分 → ⑦ 2分 → ⑧ 5分 → ゴール

## 2 西日本シティ銀行 本店 Nishi-Nippon City Bank



林立するオフィスビルのなか、ひととき目立つ赤茶色のインド砂岩に覆われたこの建物は、「建築界のノーベル賞」と呼ばれる米国のプリツカー賞に選ばれた磯崎新の設計によるものだ。玄関前ではジョエル・シャピロのモニュメント「WALK」を見ることができる。

博多区博多駅前3-1-1 ☎092-476-1111  
<http://www.ncbank.co.jp>



## 3 損保ジャパン 日本興亜福岡ビル Sompo Japan Nipponkoa Fukuoka Bldg

住吉神社の北側に位置する、博多べいに囲まれた茶室棟・茶庭・池泉回遊式の日本庭園。明治期に博多商人・下澤善右衛門親正が別荘として建て、茶の湯に親しんだ。現在は季節の樹木・茶花を配置し、佗・寂・粋な博多情緒のオアシスとして親しまれている。

博多区住吉2-10-7 ☎092-262-6665  
 9:00～17:00 9月(祝日の場合は翌日)  
 入園料100円、抹茶300円(干菓子付き)  
<http://rakusuien.net>





### 7 博多リパレイン 博多座

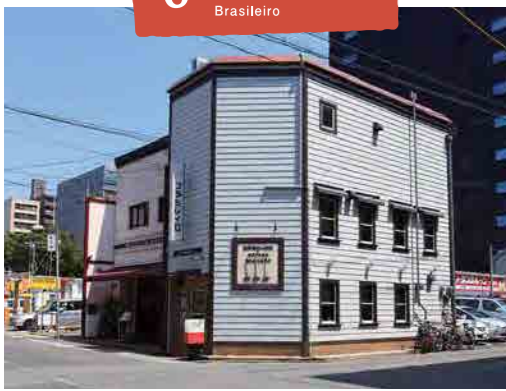
Hakata Riverain Hakataza Theater

歌舞伎、ミュージカル、宝塚歌劇をはじめ話題の舞台が上演される“芸どころ博多”にふさわしい演劇専用劇場。客席は1~3階までの3層構造でどの席からも見やすい。設備も充実しており、花道やセリ、ミュージカルではオーケストラピットなどあらゆる演劇に対応できる舞台機構を持つ。

博多区下川端町2-1 ☎092-263-5555  
 演目によって異なる  
<https://www.hakataza.co.jp>

### 6 ブラジレイロ

Brasileiro



1934年創業。当時は博多の文化人が多く集まるサロンとして賑わっていた、福岡で最も長い歴史を持つ喫茶店。自家焙煎のコーヒーは、ブレンドだけでも6種類あり(ブレンド450円〜、ストレート580円〜)、他にも焼き菓子や洋食(なくなり次第終了)もいただける。ミルクで割ればカフェオレが完成する「ブラウナーシロップ」がお土産に人気だ。

博多区店屋町1-20 ☎092-271-0021  
 10:00~OS19:30(土曜はOS18:30) 日祝日



### 5 リノベーションミュージアム 冷泉荘

れいぜんそう Renovation Museum Reizensou

築60年を超える昭和のレトロビルを、古い建物を大切に「ビルストック文化」の考えに基づき、改装。ベーグル専門店やバーなど人気の店が入居するほか、博多人形師の工房(P12)や写真スタジオ、日本画家のアトリエなどアートの発信地も点在する刺激的なビル。

博多区上川端町9-35 ☎092-985-4562(事務局/火曜定休) 日祝日店舗によって異なる  
<http://www.reizensou.com>

### 4 博多川端(商店街)

Hakata Kawabata Shopping Arcade



約400メートルのアーケードに約125店舗が連なる博多で最も歴史のある商店街。博多人形や山笠グッズなど博多ならではのお土産を見つけることができる。中央の川端ぜんざい広場には博多祇園山笠の飾り山笠が常設され、金土日曜やイベント時にはぜんざいも販売される。

博多区上川端町6-135 ☎092-281-6223  
<http://www.hakata.or.jp>(上川端商店街)

### 1 博多リパレイン 福岡アジア美術館

Hakata Riverain Fukuoka Asian Art Museum

アジアの近現代美術作品を収集展示する世界で唯一の美術館。アジア23ヶ国・地域の作品約3000点を所蔵。アーティストによる滞在制作やワークショップなどの交流イベントも随時行っている。約1万冊の書籍が置かれた「アートカフェ」は入場無料。

博多区下川端町3-1リパレインセンタービル7・8階 ☎092-263-1100  
 9:30~19:30(金・土曜は~20:00)  
 ギャラリー観覧は9:30~18:00(金・土曜は~20:00)  
 ※ギャラリー入室は閉室30分前まで  
 休水曜(祝日の場合は閉館、翌平日休館)  
<http://faam.city.fukuoka.lg.jp>



### 古きよき下町情緒が残る活気あふれる町へ

- 1 博多の必食グルメ ※詳細はP13~P14をご覧ください
  - 2 博多豆知識 ※詳細はP11をご覧ください
  - 3 博多よかもん研究所 ※詳細はP12をご覧ください
  - 4 ランチやカフェタイムが楽しめるおすすめ立ち寄りスポット
  - 5 ベンチなどがある休憩スポット
- [総距離] 約2km  
 [所要時間] 約40分 ※各スポットでの滞在時間は含まれておりません  
 [消費カロリー] 約120kcal
- スタート ① 9分 ② 1分 ③ 7分 ④ 3分 ⑤ 10分 ⑥ 10分 ⑦ コール
- ← 博多祇園山笠(道い山笠ルート)

### 2 福博であい橋

Fukuohaku Deai Bridge



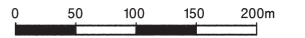
那珂川をまたいで博多区中洲と中央区西中洲とを結ぶ橋。西の城下町「福岡」と、東の商人の町「博多」が出会う場所として名付けられた。橋の途中にある休憩スポットは、よく見るとパラソルの部分が福岡の民謡「黒田節」の世界をイメージした杯と椀でできている。橋は2019年8月にリニューアルし、夜にはライトアップされる。

### 3 さんになまいこ 三人舞妓

Three Maiko Maidens



“博多”と“福岡”を結ぶ「福博であい橋」のたもとに建つ、3人の舞妓を模した銅像。博多人形師・小島与一が、1925年にパリ万国現代装飾美術工芸博覧会にて銀賞を受賞し、博多人形を「ハカタ・ドール」として世界に知らしめた同名の作品がモチーフになっている。



# 博多旧市街

HAKATA OLD TOWN

## 「博多旧市街」とは？

日本中世最大の貿易港湾都市・博多の中心として栄えた地域「博多旧市街（オールドタウン）」には、中世に由来する歴史・伝統・文化が数多く伝わっています。歴史ある寺社が連なる静かなまち並みや、活気溢れる商店街の散策、博多の伝統工芸や伝統芸能との触れ合い、祭り好きで知られる博多っ子の暮らしや文化を感じられる体験など、福岡の旅がより一層深まるエリアです。

## Welcome! Hakata old town

パンフレットやホームページで以下のようなおすすめ情報、博多旧市街を巡るルートを紹介中です



観光案内所などで配布中！

### おすすめの博多旧市街エリア散策コース

#### 商人のまち 博多伝統文化コース

大博通りの西エリアには、博多総鎮守「櫛田神社」をはじめとし、「福岡アジア美術館」や「博多町家ふるさと館」、「はかた伝統工芸館」など多彩な観光施設のほか、川端通商店街での買い物も楽しめます。博多商人により育まれてきた活気あるまち並みを味わいたい方におすすめです。

#### 本物の歴史を体感する 博多寺社巡りコース

大博通りの東エリアは、中世博多の大陸との交流を伝える、歴史ある寺社・仏閣が点在しています。饅頭や饅頭、お茶など様々な文化の発祥の地とされる寺、日本最大級の大きさを誇る大仏など見どころも豊富です。都会の喧騒を離れ、伝統的景観と情緒あふれるまち並みを散策したい方におすすめです。



#### 商人のまち 博多伝統文化コース



各コースの詳細は、マップ付きのパンフレットをご覧ください

### みんなでワイワイ巡るなら、「博多ガイドの会」におまかせ！

#### 博多の魅力をご案内「博多ガイドの会」

おもてなしの心で案内する博多の観光ボランティアガイドと一緒に博多のまちを散策。東長寺・博多千年門での無料ガイドやまち歩きコースなど内容も様々です。

#### 【無料ガイド】※夏期冬期は除く

- ◎東長寺 毎日10:00～15:00
  - ◎博多千年門 土日祝日10:00～15:00
- 事前申し込み不要。お気軽にお声掛けください。

【ガイドとまち歩き】「文化発祥」「祭・伝統工芸」「寺社巡り」などテーマに沿った約2時間のコースをガイドと巡ります。ガイド1名につき2000円。7日前までに事務局へお申込みください。

博多ガイドの会事務局(博多区企画振興課) ☎092-419-1012 <http://hakatanomiryoku.com/>



#### 本物の歴史を体感する 博多寺社巡りコース

### 博多旧市街エリアには博多を知って、博多を味わうスポットもたくさんあります

博多を学ぼう

#### はかた伝統工芸館



「博多織」「博多人形」をはじめ、「博多曲物」「博多独楽」「博多鉢」「博多張子」など、福岡・博多に縁のある伝統工芸品の展示、紹介、情報提供を行っている福岡市の施設。歴史と伝統に培われてきた職人技と優れた作品を鑑賞できる。(一部販売あり)。

博多区上川端町6-1 ☎092-409-5450 開 10:00～18:00(入館は17:30まで) 休 水曜(祝日の場合は翌日)、12月29日～31日 入館無料 <http://hakata-dentou-kougeikan.jp>

博多を食べる

#### みやげうどん



創業は1954年。福岡きっての老舗うどん店で、太くて、やわらかな麺が代名詞。麺は昔ながらの茹でおきタイプ。注文が入ると麺を温め、あつという間にうどんが提供される。待つのが嫌いな生粋の博多っ子も納得の早さと味わいは今も健在だ。ごぼううどん400円。

博多区上呉服町10-24 ☎092-291-3453 開 11:00～18:00(土曜～17:00) 休 日祝日

散策コースやイベント情報など詳細はパンフレット・ホームページをチェック！

yokanavi.com

よかなび 博多旧市街

Search



おすすめスポットにはパネルを設置しています



Pick up !!

#### 櫛田表参道が石畳風に舗装されて情緒満点！

旧市街の趣あるまち並みを大切にするため、大博通り沿いの大鳥居から櫛田神社へと続く櫛田表参道を、2019年石畳風に舗装しました。同じく、御供所町も美しく生まれ変わっています。着物も似合う情緒あふれる旧市街へ、ぜひお出掛けください。



# 博多豆知識

知ればあなたも博多ツウ!

## HAKATA mamechishiki

マップのコース近くにある博多を知る「へえ〜」なスポットを集めました。気になる場所には実際に足を運んでみましょう!

### 【御供所周辺エリア】

- 1 大楠様「おおくささま」(P3)**  
日中友好の先駆者であった貿易商人・謝国明(しゃくめい)の墓を包み込むように大きくなった楠。毎年8月21日には大楠様千灯明祭が行われている。
- 2 祥勝院「しょうしょういん」(P4)**  
毎年12月に人形供養を行う寺。想いの詰まった数多くの人形が持ち込まれている。
- 3 妙楽寺「みょうらくじ」(P4)**  
月堂宗規(げつどうそうぎ)を開基として1316年に創建された歴史的にも貴重な寺。元々は博多湾岸にあり、中国との対外交渉の重要な拠点でもあった。境内には「博多へい」(戦国時代の戦災からの復興を願う焼け石や焼け瓦を埋め込んだ土壁)が残る。いろいろな伝来の地としても有名。神屋津(かみやづ)かみやそつたかみや伊藤小左衛門といった博多豪商の墓も祀られている。
- 4 西光寺・一朝軒「さいこうじいちゅうけん」(P4)**  
筑前における最初の虚無僧寺。善化尺八(法竹)を伝承している。
- 5 葛城地藏「かつらぎじぞう」(P4)**  
延喜年中に地中より発見された梵字の彫刻がある石を祀ったもの。家内安全、商売繁盛などのご利益がある。とされて
- 6 濡衣塚「ぬれぎぬつか」(P4)**  
継母による「釣り衣を盗んだ」という噂のせいで父親に殺されたという娘を供養する墓。濡れ衣を着せられるの語源でもある。
- 7 博多古図「はかたこず」(P4)**  
江戸時代の博多祇園山笠、追い山の順路が書かれた貴重な古地図や、住吉神社へ奉納された絵馬に描かれた博多古図など、博多の歴史を感じられる資料が歩道に展示されている。



### 【博多駅周辺エリア】

- 8 人參畑塾(興志塾)跡「にんじんばたけじゅく」(P5)**  
福岡藩の時代に人參畑であったとされる場所で、女性儒学者・高塚玄洋(たかばおさむ)が開いた塾跡。玄洋社の頭山満(とうやまみつる)や平岡浩太郎(ひらおかこうたろう)を輩出した。塾の様子は夢野久作の作品にも登場している。
- 9 東林寺「とうりんじ」(P5)**  
1696年三代福岡藩主・黒田光之の幸臣・立花実山(たちばなじつざん)が本寺を建立。実山は、千利休の秘伝書を世に伝えた人物。
- 10 龍宮寺「りゅうみやうじ」(P5)**  
人魚伝説で有名な寺。瀬戸の網に人魚が掛かりこの寺に埋葬したという伝説から、龍宮寺と名付けられたという。
- 11 萬行寺「まんぎょうじ」(P6)**  
1529年に建立された浄土真宗の寺。明治期の住職、七里恒順(しちりこうじゆん)は「法を聞くなら博多の萬行寺」とまで言われた名僧。
- 12 下照姫神社「したてひめじんじゃ」(P6)**  
住吉神社の摂社という由緒ある神社。縁結びの神として、古来より博多の人々に敬慕されている。



### 【中洲川端周辺エリア】

- 13 清流公園(博多町家寄進高灯籠)「せいのりゆうこうえん」(P7)**  
高さ約10mの石灯籠は、博多の漬物商・八尋利兵衛が遊園地「向島」を建設した際に開園を記念したもので、戦後に公園南端に移設された。石垣の内140面に社名広告が彫り込まれ、博多随一の広告塔で知られている。
- 14 川端飢人地藏尊「かわばたうえにんじぞうそん」(P7)**  
1732年に起こった全国的な大飢饉。博多のまちでも約6000人ともいわれる犠牲者を出し、この死者の霊を弔うために地藏尊が祀られた。毎年8月23日、24日の「川端飢人地藏尊夏大祭」で施粥(せじやく)が行われる。
- 15 博多小学校石畳遺構展示室「はかたしょうがっこういしぢようせいきょうしつ」(P8)**  
1274年永永の役の後、次なる襲来に備えて築かれた防壁の可能性が高いとされる遺構を毎週土、日曜10〜17時に公開。
- 16 網敷天満宮「あみぢきてんまんぐう」(P8)**  
菅原道真が京を逐われ、袖の湊に上陸した際、漁人が舟の網を輪にして敷物を作って出迎えたといわれる。
- 17 豊国神社「ほうこくしんじや」(P8)**  
豊国神社は豊臣秀吉(豊国大明神)を祀る神社で、日本各地の秀吉に縁のある地に鎮座する。博多は



- 18 渡唐口「わたがわぐち」(P8)**  
唐の国へ渡る船の発着場所の跡地。遣唐使によって、朝鮮半島や中国大陸との行き来が盛んになり、貿易の拠点に。
- 19 原田種夫文学碑「はらだたねおぶんがくひ」(P8)**  
「風塵(ふうじん)で芥川賞(かいげんしょう)選候補(せんこうほ)」「家系(けい)で直木賞(なokedaしょう)候補(こうほ)になるなど、詩人・小説家として活躍した福岡県出身の原田種夫の文学碑。
- 20 沖濱稲荷神社「おきほまいるいじんじや」**  
「おきはまいるいじんじや」かわかみおとじろうせいいたんひん(P8)弘法大師が唐から帰国した際に疲れをとったとの言い伝えがある神社。境内には新劇の祖、川上音二郎(かみねにじろう)の生誕記念碑がある。
- 21 七代目市川團十郎博多来演之碑「しちだいにいちかわだんじゅうろうはかたらいえんのひ」(P8)**  
江戸の人気役者であった七代目市川團十郎が九州に来たのは1834年のこと。團十郎の博多来演140周年を迎えた1973年には、十代目市川海老蔵(かいじろう)十二代目市川團十郎(じゅうじゅうご)が碑銘を揮毫した七代目市川團十郎博多来演之碑(ななしろ)が中島公園に建てられた。※福岡市史(2011年)17号「参考」



## HAKATA MIZUHIKI

### 水引で心を込めてご縁を結ぶ博多のもてなし

「贈りものに結び水引は相手思い、結び目に心を込める日本美が宿ったもてなしの文化なんですよ」。そう教えてくれたのは水引デザイナーの長澤宏美さん。ねじりの強さ、立体的な美しき、博多らしい粋を特徴とする「博多水引」をもっと日常の中に浸透させたいと、新たなデザインアイテムを生み出している。2019年2月には店舗をリニューアル。「結びの世界をどこまで広げられるか」と試行錯誤する宏美さんのアイデアとセンスが、心を贈る水引の清らかな文化を身近なものにしてくれるだろう。



ボトルリボンや箸置きなどモダンなデザインを展開。ショッピングバッグにも小さな水引を添える。

#### 博多水引 ながさわ結納店 [MAP P4]

創業者の長澤宏美さんは博多を代表する水引職人。細部までこだわった美しい水引は「博多水引」と呼ばれるようになり、現在は2代目の宏美さんが伝統に新しい風を吹き込んでいる。博多区上興服町13-231 ☎092-271-0813 図10:00~18:00 図水曜



グラフィックデザイナーを経て、家業を継いだ宏美さん。今までにない色合いやデザインで注目を浴びている。

真心と彩り添える博多水引



## 和の博多 × 博多まちづくり推進協議会 連動企画



### こちら、博多よかもん研究所

博多好きがもっと博多を好きになる、地元ならではのレポートをお届けする「博多よかもん研究所」。今回は、情緒あふれる和の魅力を発信するおふたりをご紹介します。博多の文化と伝統に吹く新たな風を感じてください。

※MAPの中ではマークで紹介しています。

## HAKATA NINGYO

### 息 吹を吹き込む、若き博多人形師の挑戦

小さなショッパやギヤラリーが同居する「冷泉荘」。2016年春に仲間入りしたのが、博多人形師・田中勇氣さんだ。400年続く伝統工芸に魅せられ、10年の修業を経て、工房兼ギャラリーをオープンさせた。「どんな作品も、これまでの博多の歴史の延長線上にあるもの。自分の作品もこの流れの中にあると思うとワクワクしますね」。受け継がれてきた伝統に、今若き息吹が吹き込まれる。かつては嫁入り道具だった博多人形は、まさに「郷土の誇り」。伝統の中にありながら、今の博多を感じさせる作品が、ここから生まれる。

#### 田中勇氣博多人形工房 [MAP P7]

工房では教室も開き、実際に体験してもらうことで、博多人形の歴史や魅力を深く伝える役目を担う。だるまや猫など小さな人形に思い思いの色を施す給付体験(1500~2000円※税別・サイズにより変動あり・要予約)が人気。博多区上川端町9-35冷泉荘A-41号室 ☎080-1600-1042 図10:00~17:00(給付体験最終受付16:00) 図月~水曜(不在日あり)

生命を吹き込むように、一体一体に給付け。モチーフの人物像や歴史を勉強しながら、創作のヒントにする。



その手から土の中に生命を宿す



柔らかな色合いに豊かな表情、繊細でありながら、今にも動き出しそうなダイナミックさも田中さんの作品の中に感じられる。



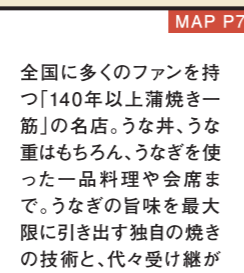
MAP P6

《串と水炊き 博多 松すけ》
鶏にこだわる水炊きは濃厚な旨み...



MAP P7

《吉塚うなぎ屋》
全国に多くのファンを持つ「140年以上蒲焼き一筋」の名店...



MAP P7

《石堂橋 白つぐ》
厳選素材を使い、四季の移ろいを五感で楽しむ和懐石を提供...



MAP P6

「焼き鳥」と「日本料理」を融合させ、自然派ワインとのマリアージュを提案...

MAP P6

《焼き鳥とワイン 萬鳥》
博多区祇園町2-21-1F
☎092-262-5515 図11:30~OS13:00 17:30~OS23:00 休日曜、祝日不定



MAP P7

《博多味処 いろは 本店》
芸能人も多く訪れる有名店。「水炊きコース」(1人前5070円)は小鉢、雑炊付き...

行列のできる屋台として有名だった「ナンバーワン」の味が祇園町で楽しめる...

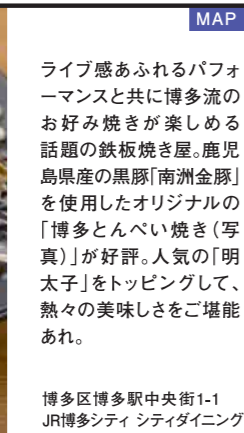
博多区祇園町4-64
☎092-263-0423 図11:30~24:00(金・土曜、祝前日は翌2:00、日曜は~22:00) 休なし

食の宝庫・博多のお楽しみ
博多の名店を巡って
必食グルメを堪能!



MAP P5

《元祖 博多 豚兵衛》
ライブ感あふれるパフォーマンスと共に博多流のお好み焼きが楽しめる...



MAP P5

《肴や だんじ》
天然ものの鮮魚、九州の郷土料理、福岡や佐賀を中心とした九州の地酒が三本柱...

博多区博多駅前中央街1-1 JR博多シティシティダイニングくうてん10階
☎092-409-6831 図11:00~OS23:00 休施設に準ずる



MAP P5

《酒の九州》
「住吉酒販」とコラボした立呑み酒場。毎月、その時に一番美味しい旬の日本酒をセレクトし...



MAP P4

《食と酒 イロドリ》
古民家を改装したビストロで、九州の旬と日本酒、自然派ワインを。素材の美味しさをシンプルに味わう炭火料理のほか、お酒に合う一品も充実...

博多区上呉服町3-4
☎092-292-3929 図17:00~翌1:00 休不定



MAP P6

MAP P6

《長浜ナンバーワン》 祇園店



MAP P8

《天下の焼鳥 信秀本店》
博多でお馴染みのキャベツの酢ダレ発祥の地で、串物は約50種類。備長炭で余分な脂を落とすながら焼き、塩は沖縄の天然塩を使用している...



MAP P7

MAP P7

《博多もつ鍋 前田屋》 リバーサイド中洲店
キャナルシティ博多から徒歩1分。最高級国産和牛のもつのみを使用したこだわりのもつ鍋(1人前1380円~※税別)は、「みそ」「しょうゆ」「辛もつ鍋」の3種を揃える...

博多区上川端町3-1-1階
☎092-261-2678 図17:00~OS24:00(土日祝日は11:30~OS14:00のランチから営業) 休不定



MAP P4

MAP P4

《博多奥堂》
猪やエゾ鹿、鴨料理を味わえる鍋割烹。肉のうま味を最大限にいかすスープとの組み合わせで作られた極上の味わい。「鴨しゃぶコース」(4500円~)、「若鶏鍋コース」(2000円~)...

博多区御供所町5-29 ☎092-291-6511 図17:00~OS23:00 休日祝日



MAP P5

MAP P5

《寿司処 いずみ田》 博多駅前店
「博多の寿司をリーズナブルに」と、鮮度抜群の地物の魚を惜しみなく提供。博多ネギとともに有明産の海苔で包む「イワシの磯辺巻き」(850円)や濃厚なウニを自家製味噌で焼きあげた「巻貝のウニ味噌焼き」(920円)が名物。「にぎり(上)」は8貫2100円...

博多区博多駅前2-19-17
☎092-473-1864 図11:30~14:00/17:30~OS22:00 休日祝日



MAP P7

MAP P7

《博多やさい巻串屋 鳴門》
トマトやニラ、レタス、パクチー、エリンギなど新鮮な野菜をジューシーな肉で巻いた自慢のやさしい巻串。職人が丁寧に炭火で焼き上げ、野菜の瑞々しさを引き立てている。ほかに定番から希少部位まで楽しめる上質な肉の特選串、さらに一品料理や鍋など豊富なメニューでおもてなし...

博多区上川端町1-3-1階
☎092-272-2322 図17:30~OS24:30(金・土曜はOS翌1:00) 休なし



博多細うどん 580円

MAP P5

《食事処 ニュー因幡》
かつて「西鉄名店街 味のタウン」で営業していた店舗が2018年3月、博多1番街に復活。茹で置き麺を使う伝統のうどんはもちろん、夜には自慢の出汁を堪能できる一品料理も。朝、昼のお得なセットや定食、コシのある細うどんも評判だ...

博多区博多駅前中央街1-1 JR博多シティ地下1階
☎092-481-2085 図7:00~OS22:00 休なし



MAP P6

MAP P6

《木屋》
2126年開業、福岡屈指の老舗うどん店。現在は二代目・阿部昭憲氏と三代目・泰介氏が暖簾を守る。丸天は「西門蒲鉾本店」のものを使用し、茹で置きで仕上げた自家製麺との組み合わせは、まさに博多うどんの王道スタイルだ。夜はうどん居酒屋に...

博多区冷泉町2-34 ☎092-291-6758 図11:30~OS15:00/17:30~22:00(土曜は11:30~18:00、祝日は昼のみ営業) ※売り切れ次第終了 休日曜



MAP P5

MAP P5

《大地のうどん》博多駅前ちかてん
北九州から福岡県下、今や関東まで展開する人気うどん一派「豊前裏打会」。福岡市内にその名を知らしめた立役者が「大地のうどん」だ。ウリは「打ちたて」「切りたて」「湯でたて」の麺。直径20cmオーバーという巨大かき揚げも評判...

博多区博多駅前2-1-1朝日ビル地下2階
☎092-481-1644 図11:00~16:00/17:00~21:00 休なし



MAP P7

MAP P7

《かろうるん》
1882年に創業した福岡最古のうどん店。その屋号は博多訛りで「角(かど)のうどん」を意味し、今もその名の通り、国体道路沿いの角に佇んでいる。老舗ながら、その味わいは歴史とともに進化。現在は麺が茹でたてに、やわらかく、それでいてしなやかなコシがある麺を伝統のつゆとともに堪能しよう...

博多区上川端町2-1
☎092-291-6465 図11:00~19:00頃 ※売切れ次第終了 休火曜(祝日の場合は翌日)



承天寺にある「鯉鮒蕎麦発祥之地」という石碑が物語るように、博多からうどん文化が全国に広まったという説がある。博多の麺といえばラーメンのイメージが強いが、優しい味わいのお出汁が染み渡る美味しいうどんも是非召し上げられ、博多の麺ライター厳選の4軒をここに紹介!

博多の麺はラーメンだけじゃない
実はうどんも旨いんです
博多のうどん